

平成25年4月4日(木)

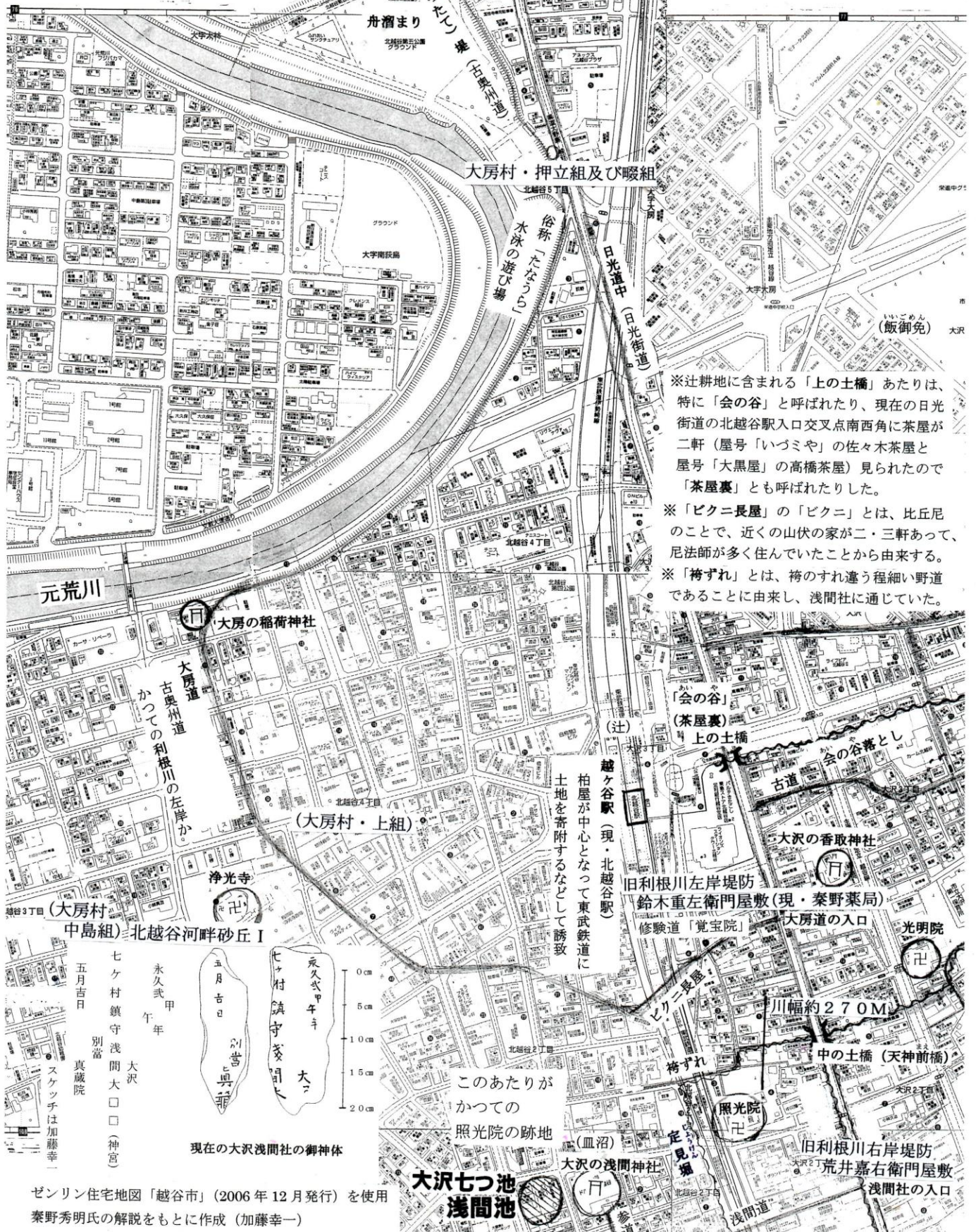
# 大沢町巡検

案内説明者 秦野秀明氏

大林河畔砂丘 大房の薬師堂

大同2年(807)創建

別名「押入の薬師」「大江りの薬師」「鶴の森の薬師」



※辻耕地に含まれる「上の土橋」あたりは、特に「会の谷」と呼ばれたり、現在の日光街道の北越谷駅入口交叉点南西角に茶屋が二軒(屋号「いづみや」の佐々木茶屋と屋号「大黒屋」の高橋茶屋)見られたので「茶屋裏」とも呼ばれたりした。

※「ピクニ長屋」の「ピクニ」とは、比丘尼のことで、近くの山伏の家が二・三軒あって、尼法師が多く住んでいたことから由来する。  
 ※「袴ずれ」とは、袴のすれ違う程細い野道であることに由来し、浅間社に通じていた。

越ヶ谷駅(現・北越谷駅)  
 柏屋が中心となつて東武鉄道に土地を寄附するなどして誘致

このあたりがかつての照光院の跡地

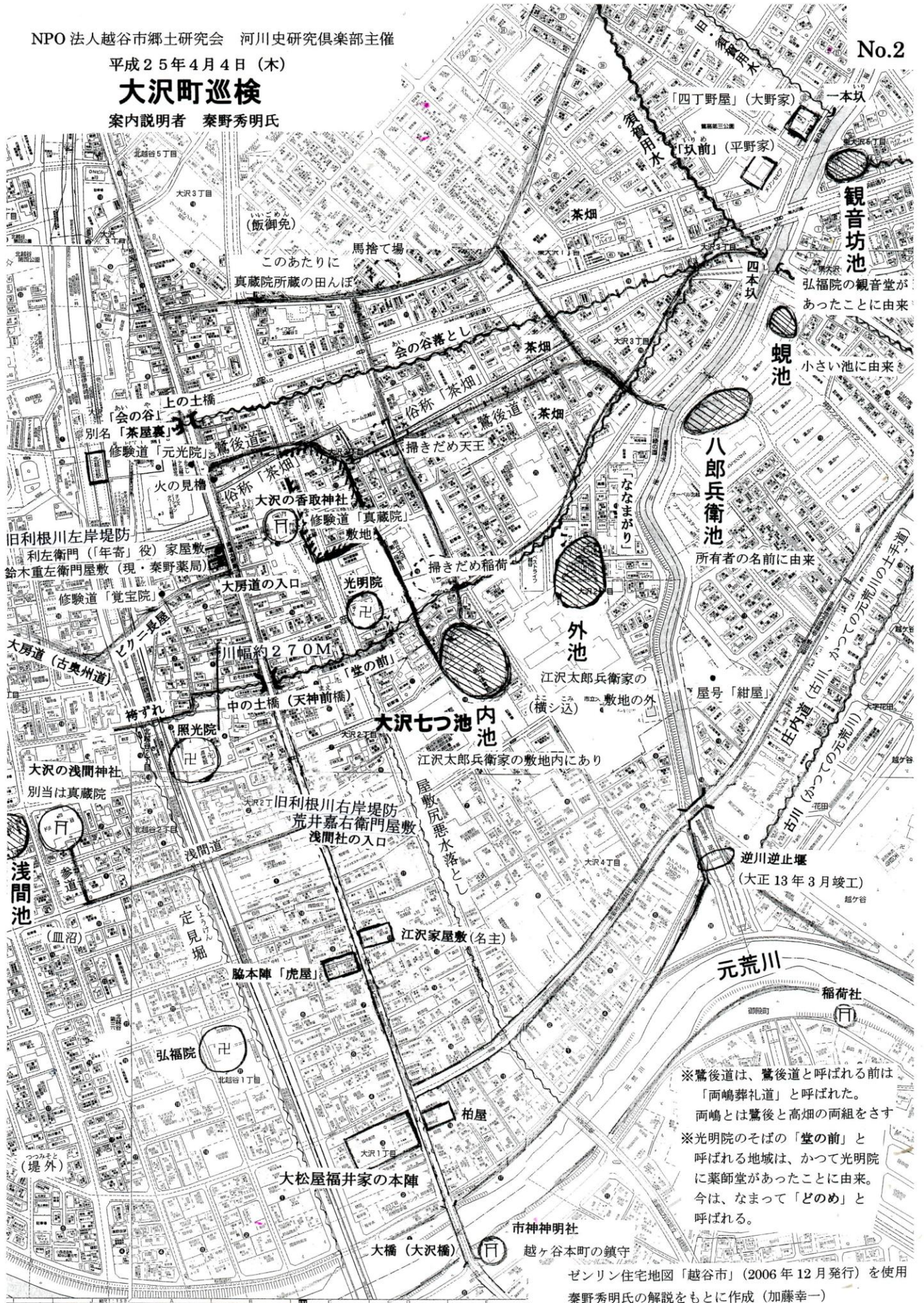
現在の大沢浅間社の御神体

ゼンリン住宅地図「越谷市」(2006年12月発行)を使用  
 秦野秀明氏の解説をもとに作成(加藤幸一)

平成25年4月4日(木)

# 大沢町巡検

案内説明者 秦野秀明氏



※鷲後道は、鷲後道と呼ばれる前は「両嶋葬礼道」と呼ばれた。両嶋とは鷲後と高畑の両組をさす

※光明院のそばの「堂の前」と呼ばれる地域は、かつて光明院に薬師堂があったことに由来。今は、なまって「どのめ」と呼ばれる。

# 大沢町巡検

案内説明者 秦野秀明氏

鷺代四ッ谷の天満宮(大吉村)

鷺代溜井

高橋家(屋号「紺屋」)

大沢七ッ池  
嘉右衛門池

この近くにかつて  
住んでいた人の  
名前に由来

高畑の稲荷神社  
たかばたけ  
(高畑)

鷺後用水(葛西用水、逆川)

四本塚から上流にかけては、  
かつての利根川の旧河道  
四本塚から天神前橋方面も  
利根川の旧河道と推定

庄内道(古川、かつての元荒川の土手道)

天岳寺の裏を  
流れるからか

鷺後の香取神社  
大沢の香取神社の元社

観音坊池

伏越

蛭池

八郎兵衛池

※「弥蔵堀」は、本来は八郎兵衛池から出る落とし堀をさしていたようである。  
「大沢町古馬笥の百廿三の記述の所の略地図の中に内野塚(四本塚)から流れて  
くる堀に「今を弥蔵堀と云う」との記載がある。

石橋 ※「四本塚」は、とても深い淵になっていた。昭和22年9月のキャサリン(カスリン)  
台風において、四本塚が決壊し、大沢町を水没させた。その決壊の様子を目撃した人が  
藤波保雄氏である。なお、この水没から免れた箇所は、微高地のフジナミ金物店・秦野  
薬局周辺やエドヤ桐箆筋店である。

ゼンリン住宅地図「越谷市」(2006年12月発行)を使用  
秦野秀明氏の解説をもとに作成(加藤幸一)